

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公開番号】特開2004-288359(P2004-288359A)

【公開日】平成16年10月14日(2004.10.14)

【年通号数】公開・登録公報2004-040

【出願番号】特願2004-85827(P2004-85827)

【国際特許分類】

G 1 1 B 20/14 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/14 3 4 1 B

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月7日(2007.3.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

チャンネルから読まれた信号中のデータを検出するための装置であって、該信号内のDCシフトを調節するために、該信号に等化処理を適用するよう構成された等化器と、

該信号内の該DCシフトの有無に基づいて該データを検出するよう機能する検出器と、を備える装置。

【請求項2】

請求項1に記載の装置において、さらに、

該信号内の該DCシフトの存否を検出し、および対応するDCシフト検出信号を発生するよう機能するDCシフト検出器を備え、

該等化器が、該DCシフト検出信号に応動して、該信号内の該DCシフトの検出された存否に基づいて該等化処理を変更するようになっている装置。

【請求項3】

請求項2に記載の装置において、

該等化器が、該DCシフト検出信号が該信号内の該DCシフトの存在を示すときに、該等化処理をナイキスト等化処理に変更するようになっている装置。

【請求項4】

請求項1に記載の装置において、該等化器が後置フィルタ等化器であり、および該装置が、さらに

i) 該等化処理を適用する前の信号と、ii) 該等化処理を適用した後の信号を組み合せ信号へと組み合せるよう機能する組み合せ手段と、

該組み合せ信号に基づいて、該データの条件づけられた検出を使用するよう機能する検出器と、

を備える装置。

【請求項5】

請求項4に記載の装置において、

該組み合せ手段が、論理ORゲートである装置。

【請求項 6】

請求項 4 に記載の装置において、

該データが、サーボ・アドレス・マーク(S A M)データおよびグレイ・データであり、該検出器が該組み合せ信号に基づいて、該 S A M データを検出するようになっている装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の装置において、さらに

該検出された S A M データに基づいて、該等化処理を適用することなく該信号中の該グレイ・データを復号するよう機能する復号器を備える装置。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の装置において、さらに

該グレイ・データを復号するために、i) 等化処理を適用する前の信号、および ii) 等化処理を適用した後の信号のうちのいずれかを選択するよう機能する判定論理を備える装置。